

成年後見制度・市民後見人 啓発講演会

参加費
無料

地域で支える「成年後見」

認知症高齢者や一人暮らし高齢者の増加に伴い、成年後見制度の必要性は一層高まってきており大田市では、その担い手である弁護士などの専門職後見人が不足していることから、専門職後見人以外の市民による後見活動が求められています。

大田市では市民後見人養成講座の受講者による後見事例も増加しており、平成25年度以降10件の後見事例を受任・ご活躍戴いておりますが、更に人材バンク登録者を確保するため市民後見人養成講座の受講者を募るとともに、併せて市民の皆さんに成年後見制度を周知するための講演会を開催します。

日時

平成29年 **5月21日** (日)
午後1時30分～4時

場所

島根県立男女共同参画センター
あすてらす

開場／受付開始

午後0時30分～

第1部 基調講演

「明日は我が身。地域を支える市民後見人」

公益社団法人 あい権利擁護支援ネット 理事 池田恵利子さん
社会福祉士

苦情申立て等のアドボカシー活動に係わり虐待対応や身寄りのない方への後見人活動、オンブズパーソン等、幅広く権利擁護活動に取り組む。

1998年には日本社会福祉士会の副会長として法務省法制審議会成年後見制度委員会参考人として出席し成年後見制度創設に関与する他、社会福祉協議会の日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）創設にも厚労省での検討から関わった。

その後、日本社会福祉士会の権利擁護機関「ばあとなあ」を設立。また、地域包括支援センターの創設にも関与し、運営マニュアルの「権利擁護業務」部分の執筆者でもある。

現在、東京都老人総合研究所参与を経て虐待対応スーパーバイズを専門職に行う他、権利擁護関連の研修企画、講師等としての活動も幅広く行なっている。

東洋大学大学院社会学部福祉システム学科修了 社会学修士
平成22年 読売新聞認知症ケア奨励賞受賞



第2部 講談

「講談で学ぶ成年後見制度」

講談師 神田織音さん

芸歴 高校時代から芝居の勉強を始める。その後約10年芝居に携わる。

1999年4月 神田香織に入門
講談協会所属
(芸名 神田おりね)

1999年9月 前座
2003年4月 ニツ目昇進
(芸名 神田織音)

2011年4月 真打昇進

趣味 芸術鑑賞・民謡三味線・里帰り

特技 剣道二段・カラーコーディネーター1級



講談

第1話 「認知症の姉妹食べ物に」

第2話 「身上監護でその人らしく

最後まで あなたに寄り添う成年後見人」

第3話 「生まれ変わっても母の子に」 桂川・親子心中事件

講談台本作成『よこはま成年後見つばさ』

当日は、平成29年6月10日より開催する「市民後見人養成講座」の受講説明を行います。

参加ご希望の方は、電話・Eメールにてお申し込みください。

※切は、5月16日(火)17時とします。

※会場の都合上、先着290名とさせていただきます。

当日にアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

問合せ先

〒694-0064 大田市大田町大田イ128番地

大田市社会福祉協議会 総務課 (担当：神門、福田)

TEL (0854) 82-0091 FAX (0854) 82-9960 E-mail kando@fukushi-ohda.jp